本多上野介正純公を学ぶ市民の会会報

上野臺（こうずけだい）

創刊号

発行日
H17.1.12

発行元
本多上野介正純公を学ぶ市民の会
〒013-8601
秋田県横手市中央町８-２
横手市総務部政策調整課内
TEL 0182-32-2111（内線365）

※かつて本多上野介正純が横手での余生を過ごした高台が、現在も「上野台（こうずけだい）」と呼ばれている。

設立総会開催される

～　会長に多賀糸敏雄氏を選任　～

去る１０月１６日、横手市働く婦人の家において「本多上野介正純公を学ぶ市民の会」の設立総会が２８名の会員（１月４日現在７４名）と市職員で構成される ※サポート隊員８名の出席により開催されました。

総会では、会長・副会長・幹事・監事等の役員が下記のとおり選任され、事務局より示された学習会の開催や宇都宮城址まつりへの参加・上野台の環境整備計画策定などの事業計画（案）が承認されました。

★役員名　会　長　　多賀糸　敏　雄
　　副会長　　佐　川　君　子
　　川　越　良　明
　　幹　事　　廣　瀬　健　一
　　木　村　　隆
　　進　藤　信　子
　　岩　佐　佳　政
　　奥　山　和　彦
　　小棚木　征　一
　　監　事　　佐　藤　　隆
　　藤　井　京　子

※　**サポート隊**とは会の運営を支援するために市職員有志で結成された会です。

うつのみや城址まつり参加報告

「正純公」を現地で学ぶ

～将来につなげたい宇都宮との縁～

「正純公を学ぶ市民の会」今年の活動の目玉は、宇都宮市の「『よみがえれ！宇都宮城』市民の会」との交流がある。１１月６日に行われる「うつのみや城址（じょうし）まつり」に参加すべく、私たちは前日の５日に横手を出発した。

↑宇都宮市民の会の会長と歓談
（写真提供：秋田魁新報社）

一行は多賀糸会長以下、西仙北から参加の会員、市職員サポート隊をふくめての２４人。宇都宮までのバスの車中は、会員同士の自己紹介にはじまり、佐川副会長から、横手にかかわる東北の歴史などについて説明があり、臨時の学習会のおもむきとなった。当日はまつりのセレモニーに先立ち、私たちは城址公園整備に向けた土塁工事現場や歴史展示室である「清明館」を見学。「正純公」が、２年１０ヵ月間に城と城下を整備し、現在の宇都宮市の基礎を築いたことを現地で学んだ。

まつりのセレモニーでは、主催者の「『よみがえれ！宇都宮城』市民の会」の藤井清会長が開会のあいさつのなかで、私たち「市民の会」を紹介、宇都宮市民から拍手で迎えられた。

時代行列、火縄銃の演武をはじめ、商店街の協賛「宮の市」、「餃子（ぎょうざ）まつり」と私たちもまつりを楽しんだ１日であった。

「正純公」にちなむ横手と宇都宮との縁を大切に、将来につなげていきたいという思いを強くして帰途についた。

（「市民の会」副会長　川越良明）

↑宇都宮市民の皆さんによる時代行列

↑　復元工事が進む宇都宮城　左奥は宇都宮市役所
（写真提供：秋田魁新報社）

学習会・懇親会開催のお知らせ

テーマ　「本多上野介正純公と横手」
　講師　佐川 君子さん（「本多上野介正純公を学ぶ市民の会」副会長）
と　き　平成１７年１月２２日（土）
　学習会：午後３時３０分～５時
　勉強会：午後５時～７時
ところ　かまくら館５階
会　費　学習会は無料。懇親会は２，０００円です。
申込み　会員以外の方もお気軽にご参加ください。学習会は申込み不要です。
　懇親会については事務局へ電話（0182-32-2111）でお申込みください。

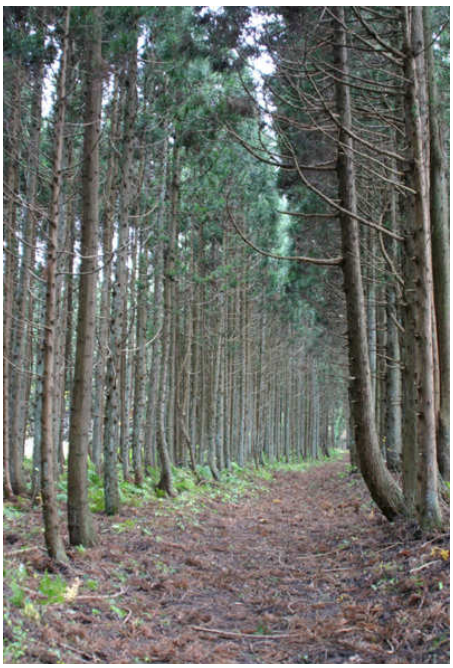
～前回の学習会の報告～

会の設立に先駆けて昨年１０月６日、働く婦人の家で学習会を開催しました。学習会では、本会の副会長でもある佐川君子さんを講師に迎え、近世秋田藩での横手城の役割、正純と佐竹義宣との関係、正純が配流された背景などについて興味深いお話をお伺いすることができました。この学習会には会員以外の方も含め約５０人の方からご参加いただきました。参加者からは「大変勉強になった」「ぜひまた学習会をしてもらいたい」との感想が聞かれました。

サポート隊大沢郷先遣隊報告

１１月１６日、先遣隊として大沢郷に事前調査に行って来ました。大沢郷とはあまり聞き慣れない地名ですが、現在の西仙北町大沢郷宿という所です。江戸幕府が編集した寛政重修諸家譜に、「出羽國由利に配流せられ猶食邑五萬五千石をたまふといへども、正純固く辭したてまつり、九年にいたり纔に千石をたまはり、同國大澤にうつり」と記録されていて、「大沢」を雄物川町の大沢と間違えて解釈された時もありましたが、西仙北町の大沢のことです。横手と同じくこの地にも正純の遺品はありませんが、配所跡の標柱が伊松商店近くの県道沿いに立てられ昔日を偲んでおります。また、正純も通ったこともある杉の木立の旧亀田街道が、町指定史跡として保存され、昔の面影をとどめております。会員として一度は訪れてみたい場所であり、来春に会として訪問を予定しておりますので、ご参加願えればと思います。

（サポート隊：黒澤）



↑正純も歩いたと思われる旧亀田街道（西仙北町）

★「よみがえれ！宇都宮城」募金運動

“正純が築いた”宇都宮城の復元に協力しませんか？

かつて正純が城を再築し城主を務めた宇都宮では、戊辰戦争により壊滅した宇都宮城の復元を目指し、「よみがえれ！宇都宮城」市民の会が募金活動（瓦募金・柱募金）を開始しております。平成１５年度からは復元工事に着手し、現在、高さ１０メートル、長さ２３０メートルに及ぶ土塁工事が行われております。

この復元工事に伴い、本多正純の終焉の地である横手としてもお力添えしたいと思い来年度の募金活動に協力することといたしましたので皆様のご協力をお願いいたします。募金方法・期間・金額等については詳細が決まり次第お知らせいたします。

★会員募集

会員を募集しています。
入会を希望される方は、事務局（市役所政策調整課内　℡３２-２１１１内線３６５）までご連絡ください。年会費は１，０００円です。

編集後記

学ぶ会発足からちょうど３ヶ月、ようやく会報第１号を発行することが出来ました。原稿をお寄せ頂いた皆様に感謝です。

正純公への想い入れ、関心は予想以上に高く、横手市民に限らず西仙北町大沢郷、秋田市、平鹿町在住の方にも会員になっていただいており、想定以上の広がりに意を強くしているところです。

その縁で西仙北町大沢郷を訪れ、伊松さんや地区の長老から矢島町の高建寺、本荘市の滝沢家などに正純公ゆかりの物があると伺ってきました。雪解けを待って由利地方を訪れ、少しでも正純公を知るネタ（物証）を探してきたいと思っています。

（事務局長　佐藤）

↑新しい案内板ができました！

市民の会ホームページ　http://www.yokoteshi.com/yokote/honda/hondatop.htm